

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	近隣への外出は出来ているが、入居者の要望に添った外出は出来ていない。また、外出支援の際の人員不足が考えられる。	入居者の添った外出はもちろん、全員で遠足の様な外出支援が出来ればと思う。	職員の増員に努め、ご家族様やボランティアさんの協力を得る。	6ヶ月
2	36	入居者個々のプライバシーの保護について、まだ十分でない部分がある	職員全員が入居者のプライバシー保護の正しい知識を身に着け、ケアに活かす。	必要とされる研修の開催に取り組み、日程などの調整が難しい時は、書面や回覧での研修とし記録を残す。	6ヶ月
3	2	感染症の有無に関わらず地域との交流が少なくなってきた。	法人代表者が自治会に加入しているので、積極的に地域の行事には参加していく。	地域の行事に参加する事で交流の機会を増やし、入居者の顔も覚えて頂く。地域の方でボランティア活動を通してイベントなどを行っている方に来て頂き、施設のレクリエーションを充実させる。	6ヶ月
4	35	災害対策でまだ改善の余地がある。地震から津波発生の際の避難訓練が出来ていない。	今年度内に地震からの津波発生・火災等の想定訓練を行う。 居住空間を安全な状態に保つ。	出勤者の調整を行い訓練を行う。強い地震・津波による水害等が発生しても安全が確保出来る様に居室やフロアのレイアウトを見直す。 BCPの更新・勉強会を行う。	6ヶ月
5	26	介護計画書を個人ファイルに入れているが、確認はしていても、職員全員が計画に沿ったケアを行えていない。	職員全員が介護計画を周知し、計画に沿ったケアの実践。	必要に応じてアセスメントを行う。職員やご家族様を含めたサービス担当者会議を行い、計画の見直しに努める。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。